

はじめに

12月22日（月）第2回 学校運営協議会 開催！



令和7年12月22日（月）に、北海道余市養護学校において、委員の方や教職員が集まり、第2回学校運営協議会が開催されました。

今回は、児童生徒の授業見学を行い、普段の子どもたちの様子をご覧いただきました。その後、学校から地域との学習活動に関する取組について説明を行い、委員の皆様から、授業参観の感想や、地域との取組に関するご意見、ご提案などをいただきました。大変貴重な機会とすることができました。

説明

地域との学習活動に関する取組について

令和7年度の地域との学習活動に関する取組について、本校職員から説明がありました。

小学部では、小樽水族館へのバス遠足や、学校近郊の果樹園でのりんご狩り、余市町円山公園への遠足、余市町内商業施設への買い物学習など、中学部では、余市町内中学校との交流学习、余市町内企業、余市町観光協会から受注を受けた製品製作、小学部と同じ果樹園におけるぶどうの枝切り作業体験、高等部では、余市紅志高等学校との交流学习、職場体験・現場実習の実施、訪問教育学級では、小学部と合同で実施したりんご狩り、居住地校との交流学习、医療施設訪問生における施設内交流の実施など、様々な取組についての説明がありました。

低学年ブロック「おたる水族館に行こう」



・貸し切りバスを利用して、おたる水族館へ行きました。
・参加した16名の保護者と一緒に、活動を楽しんでいる様子が目とれました。

安田自然農園（高等部1年生）

9月24日（水）～26日（金）3日間



在宅訪問生と居住地の生徒との居住地校交流



「社会見学・子どもたちと地域で学び合う学習」

（総合的な学習の時間）

ご意見

地域と学校について、児童生徒の様子について

児童生徒の授業の様子や、地域と学校との学習活動に関する取組等について、委員の皆様からご意見、ご感想をいただきました。いただいたご意見ご感想については、今後の教育活動に反映させてまいります。

- 学生ボランティアの受け入れに感謝している
- 交流学习は、特別支援学校、交流校双方にとって大切な学習機会である。
- 授業見学によって、学校の取組への理解が深まった
- アウトリーチティーチャー（出前授業）に感謝。
- 教員の負担軽減と児童生徒に向き合える環境作りの支援をしたい
- 児童生徒の心身の成長に感銘を受けた。今後も自分のできることを考え続けたい。
- 長年の交流による児童生徒の成長に驚いている。地域として協力できることがあれば、申し出てほしい。
- 「みつろうラップ」は観光客やふるさと納税で好評。これらを通して養護学校についてもっと知ってもらいたいと考えている。